

田原本町立東小学校 学校だより



—明るく、楽しく、元気な学校—

「ひがしっ子」
ひとにやさしい子
がんばって学ぶ子
しなやかで
たくましい子

希望に満ちた、確かな歩みを！

遅れまして恐縮ですが、本年も皆様にとりまして素晴らしい年でありますように、心よりお祈り申し上げます。

子どもたちには、昨年に引き続き、「一年の計は元旦にあり」のお話をしました。まず、自分で「目当てを決める」こと。つぎに、目当てに向かって「やるべきことを決める」こと。そして、「実行に移す」こと。「まかない種は生えない」という言葉もあります。どんなことでもいい、小さなことでいいので、自分を生かすチャンスの種をまいてほしいです。学校は、一年のしめくくりの時期を迎えます。2月3日（月）には、本年度最後の学習参観を予定しています。ぜひご来校いただき、子どもたちの成長をご覧ください。本年も職員一同、子どもたちと共に頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、14日は、30年前に阪神・淡路大震災が発生した日（17日）を意識しながら、本校でも地震と火災を想定した避難訓練を行いました。

「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉があるように、私たちは、災害に対する心構えと、一人一人がどのように行動したらよいかということをしっかり身に付けておくことが大切であると考えています。一番大切なのは、普段からの備えです。子どもたちが使用している防災頭巾もその一つです。避難訓練の時の合い言葉、『おはしも』は、「押さない、走らない、しゃべらない、戻らない」という集団生活の中での行動として、災害発生時に落ち着いて自分たちの命を守る心構えをしっかりと身に付けて行動してほしいということで、繰り返し確認していることです。学校でも、毛布やストーブ、灯油など様々な非常用の品物を備えています。

お家ではいかがでしょうか。大きな家具が倒れないようにしてある、非常食を用意しているなど災害への備えをされていると思います。また、災害時には連絡がとりにくくなることを考え、家族で集まる場所をあらかじめ決めていくというお家もあると思います。機会を捉えて、命を守るためにどのようなことが大切か話し合っただけだと幸いです。

普段より、「当たり前毎日を当たり前と思わずに、ありがたい気持ちで大切に生きよう」ということを子どもたちに伝えています。届いていることを願います。

☆6年生からのバトンタッチが始まりました!☆

17日の「わくわくタイム」（縦割り活動）では、班活動を支えるリーダー役のバトンタッチの会が行われました。6年生からのメッセージの後、5年生が次々に挨拶をしました。「みんなをまとめられるようにがんばります」「私は、班長をしっかりサポートしたいです」「困ったことがあったら、何でも相談してくださいね」など、とても頼もしく感じました。これから様々な場面でこのような引継が行われることでしょう。6年生さん本当にありがとう。5年生さん、よろしくお願いいたします。



コミュニティ・スクールとして動き出しています! ありがとうございます



大人のみなさんと子どもたち、教員みんなががんばりました

普段手の届きにくいところが、ピカピカになりました!



1/7（月）は、あいにくとても冷え込む天候でしたが、それにも関わらず、11人の方が大掃除の応援にお越しくださいました。子どもの数が建物の規模に合わず、一生懸命掃除をがんばってくれてはいるのですが、手の届かないところがどうしてもあります。

この日は、建物正面廊下、一階廊下の窓、体育館入り口の大きなガラス、ミーティングルームの高窓などを、大変美しくしていただけました。

また、1/9（木）より、地域の方（本職の大工さん）に来ていただき、5年生の図画工作科の学習の支援をしていただいています。電動系のこぎりの調整もしていただき、初めはおっかなびっくりだった子どもたちが、すいすい使えるようになりました。

そして、今週より、何回か、図書室の本の修繕や整理に、地域の方が来てくださるとのことです。ありがとうございます。先日、地域のお医者さんから、息子さんたちが昔読んでおられた本をたくさん寄付いただいたこともあり、図書室が充実してきました。HPにも掲載しておりますのでご覧ください。



初めての糸のこ体験でしたが安心して取り組むことができました

東小ホームページアドレス

<https://tawaramotoes.com>



/higashi/

たくさんの方に助けていただいております。心より感謝申し上げます。今後もお願いをさせていただく機会があると思いますのでどうぞ応援をよろしくお願いいたします。

